



保健だより

寒さも本番になり、保育園では胃腸炎やインフルエンザなどの感染症流行に備えて、全職員で対応を確認して感染予防に努めています。ご家庭でも、2次感染を広げないために、処理の仕方を参考にしてください。

あっ、嘔吐！ そんな時どうしますか？

- ① 慌てず、嘔吐物に新聞などをかぶせ、嘔吐物の飛散を防ぐ。
- ② 窓を開け換気、同室にいる人は他室へ移動する。
- ③ 使い捨て手袋、マスクを付け、足にもビニールをつけるなど、嘔吐物には直接触れないようにして子どもの着替えを行う。
- ④ 着替えた衣類はビニール袋に入れ、封をする。
- ⑤ お子さんの処置が済んだら嘔吐物処理を行う。嘔吐物を中央へ集め拭きとり、嘔吐場所より広めに、消毒液を湿らせた布をかぶせ20分ほど置き、拭きあげる。
- ⑥ 衣類は85℃以上の熱湯に2分以上つけるか塩素系漂白剤で洗う。(手袋着用)
ベランダや外等で他の洗濯物とは別に洗う。

※嘔吐・下痢が続くときは、早めの受診をお願いします。



また、ご家庭で1回でも嘔吐、下痢があった場合は、職員にお知らせください。その日の食事対応や便の具合を確認してお知らせいたします。

感染性胃腸炎と診断されたら、「登園許可証」が必要になります。

インフルエンザ にかかったら連絡を・・・

例年インフルエンザが流行する季節です。インフルエンザと診断されたら、保育園に連絡をしてください。同居家族の方が感染した場合も同様にお知らせください。又、送迎者がかかってしまったら、お子さんの引き渡しは、保育室ではなく正門前とさせていただきます。職員が正門前まで支度をして連れていきますのでご了承ください。感染症拡大防止にご協力をお願いします。

年長のお子さんは小学校に進学するまでに必ず受けましょう！

第2期 麻疹・風しん予防接種のお知らせ

麻疹及び風疹予防接種は、第1期と第2期の2回を接種します。第1期にあたる麻疹及び風疹の予防接種を受けているだけでは、十分な免疫ができません。

小学校入学前の第2期の予防接種を受けてしっかり免疫をつけましょう。

- 第2期対象者 平成22年4月1日～平成23年4月1日生れの方
- 接種期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日まで(小学校入学前の1年間)
- 接種費用 無料

尚、接種を受けた方は、必ず担任にお知らせください。

